

～令和3年度通常総会・第2回理事会開催報告～

令和3年度の通常総会について、今年度は、昨今の新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会員皆様の書面による議決権行使へのご協力をいただき、通常総会及び第2回理事会(6月16日(水))を開催することができました。

通常総会では、令和2年度事業実績及び決算承認と令和3年度事業計画及び予算を報告し、併せて役員選任も行われました。

また、塩田理事長より「当協会におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている特産品製造企業等を支援するための通販サイト「かごしま特産品ねっと かごいる」のネット販売の取組み等を更に強化し、7月末から首都圏の東武百貨店池袋店において、今年2回目となる鹿児島物産観光展を開催することとしております。今後も会員の皆様と一丸になって、状況の変化に迅速・的確に対応し、世界に誇れる鹿児島の農林水産物や加工食品、工芸品等のブランド力を高め、戦略的な販売を強化するなど、本県産業の「稼ぐ力」の向上が図られるよう取組んで参ります」と挨拶がありました。

是非、今後も会員皆様と一緒に挑戦して参りたいと考えていますので、ご協力・ご提言をお願いします。

職名	氏名	企業・団体名及び職名
理事長	塩田 康一	鹿児島県知事
副理事長	濱田 雄一郎	鹿児島県酒造組合 会長
〃	悦田 克己	鹿児島県観光・文化スポーツ部長(新)
〃	下鶴 隆央	鹿児島市長(新)
〃	森 義久	鹿児島県商工会連合会 会長
〃	柚木 弘文	鹿児島県農業協同組合連合会経営管理委員会会長



挨拶をする塩田理事長

コロナ禍でも出来る！新たな特産品PR方法

～第4弾～

当協会では、新型コロナにより物産観光展の中止などで影響を受けた事業者の商品の販売機会を創出する場として、通販サイト「かごしま特産品ねっと かごいる」を立ち上げてから早1年3ヶ月が経過いたしました。これまで「どんどん鹿児島！かごしま特産品応援キャンペーン」と銘打ち、応援福袋や割引クーポンキャンペーン等に取組み、サイト内でもデザインリニューアル及び機能の充実や大手ポータルサイトでの広告など様々な販促強化を行うことで、新規商品の掘り起こしや商品開発によるサイトの魅力度アップに努めて参りました。

今年度においても順次キャンペーンを取組んでおり、初めて産出額日本一となった鹿児島茶のPRに繋げる「かごしまの新茶を楽しむキャンペーン」や特産品詰合せを抽選で100名様にプレゼントする「2021summer鹿児島特産品応援キャンペーン 第1弾」などに取組んでおります。

また、来月からも抽選やクーポンを配布する「2021summer鹿児島特産品応援キャンペーン 第2弾」や奄美大島・徳之島の世界自然遺産登録を見据え、奄美群島特産品の販売強化に特化した「琉球・奄美世界自然遺産登録記念！！奄美群島特産品応援キャンペーン」等のPRも予定しております。

今後も大手ポータルサイトや情報誌・マスコミ等での広告、県内外の企業や自治体・関係団体等とのコラボ企画などを利用しながら販売促進や情報発信を行って参りますので、ご協力をお願いするとともに、掲載についてのご相談などお気軽にお問い合わせください。



昨年度より新市場での特産品認知度向上やブランド化を目指し、各専門家とワンストップで販路拡大や商品開発をサポートして参りましたが、今年2月に続き、6月にもBEAMS JAPANのバイヤー2名に来鹿いただき、12月中旬から開催予定の鹿児島フェア（仮称）に向けた商談（6/8～6/10）を行いました。

今回の商談は、昨年11月に開催された「2020かごしまの新特産品コンクール」をバイヤーが内覧された中で商談を希望した企業と出品商品を中心に商談を行い、各社の強みを活かした商品で商談に臨んでいただきました。

また、昨年度の来鹿時に工房視察を行った県指定伝統的工芸品等の製造者にオリジナル商品の試作を依頼しており、今回、試作品を持ち寄っての商談では、今後の展開方法や価格設定、その他改良点等の協議を行いました。バイヤーもこの短時間での仕上りに驚いており、9月にも先行発売（8月よりECでの予約販売）を行いたいとの嬉しい反響もいただきました。

バイヤーからは「基本的に鹿児島の商品はレベルが高くてどの商品も店舗で販売したい。ポテンシャルの高さを感じる」「鹿児島フェア（仮称）での購入者のリアクションが凄く楽しみ」などフェア開催に向けて手応えを感じていただいております。

また、8月には奄美大島で奄美群島の商品の商談を予定しており、鹿児島フェア会場内に世界自然遺産登録記念に絡めた奄美群島の商品コーナーの設置も予定しております。



博多大丸にて「鹿児島深発見」を初開催！

「十数年ぶり！博多天神地区にて物産展開催」

今回、九州の一大消費地である天神地区（福岡市）にある博多大丸 大丸福岡天神店において、本県特産品の宣伝・紹介及び販路拡大、本県イメージアップによる交流人口の増加等を促進するため、本県の伝統的な工芸品や食文化、観光情報等を総合的にPRする「鹿児島深発見」（4月7日（水）～4月12日（月））を初開催しました。（出展企業食品33社、工芸品10社）

博多大丸では、九州各県、市町村の様々な情報を掘り起こし、地域産業を盛り上げていくことを目的とする「九州探検隊」プロジェクトを立ち上げ、今回はその第一弾催事企画として開催し、大々的な宣伝告知や全館統一の装飾を行いました。

会期中は、日本一の黒毛和牛や人気の黒豚弁当をはじめ本県を代表する特産品、また、県内宿泊施設の宿泊チケットや鹿児島県の特産品が当たる『お楽しみ抽選会』、コロナ禍で外出を控えるお客様への購買促進を図った『鹿児島WEB SHOPPING』、週末はパサージュ広場での農産物等を販売する『九州探検隊魅力発信マルシェ』など初開催ならではのイベント等を多数開催しました。

「コロナ禍での開催と反響」

開催期間中は、コロナ禍の影響もあり天神地区における人手も通常より少ない状況ではあったものの、出展者からは、「いいお客様も多く、薩摩切子、薩摩錫器、大島紬、珊瑚製品などを手に取り、高額品の購入や購買意欲の高いお客様が多い。開催時期や継続開催することで期待が持てる感じた」「買上点数が多いお客様もあり、他会場ではあまりない傾向」との声がありました。

今回、十数年ぶりに天神地区で開催できた意義は大きく、顧客獲得や鹿児島ファンを増やしていくためには、今後も継続開催する必要性を大いに感じたところです。これからも福岡県民に対する鹿児島県への懐かしさや特産品の拘りを発信・PRして参ります。



これまで鹿児島県では、奄美大島・徳之島及び沖縄島北部・西表島の世界自然遺産登録を目指し様々な取組みを行って参りましたが、今夏、ついに登録が見込まれ、県内では、非常に機運が高まっております。

そこで、当協会としても世界自然遺産登録後の取組みや更なる本県特産品の振興に、より一層力を入れていきたいと考えており、鹿児島ブランドショップ鹿児島店・東京店では、アンテナショップ機能を活用した様々なイベント開催やSNS上での取扱い商品情報等の発信を行っております。

鹿児島店では、世界自然遺産登録記念として7月下旬からの約1ヶ月間、特集イベントや期間限定で農産品販売を計画しており、当協会通販サイト「かごしま特産品ねっとかごいる」でも連携した販促キャンペーン等を計画しております。

また、東京店においても常にSNSにて情報発信を行っており、関東一円では、当店でしか入手できない特産品や鹿児島にゆかりのある関連グッズ等の紹介、取扱い情報を発信し、本県の工芸品製造企業や各団体・自治体等が利用できる工芸品ギャラリーを活用したPR・情報発信も日々行っております。

現在このコロナ禍では、SNS等は有効な情報入手源ということもあり、当協会もPRする大きな手法・発信源となり、この影響力は今後も活用する必要があると感じます。会員の皆様も自社商品の広報ツールとしてSNSを活用いただき、また、東京店工芸品ギャラリーを首都圏での自社商品の情報発信の場として是非ご活用ください。

【鹿児島県特産品協会 facebook】

<https://www.facebook.com/kpatoku/>

【かごしまブランドショップ（東京店） facebook】

<https://www.facebook.com/kagotokyo/>



特産振興支援員奮闘記

日本の伝統食品のノンアルコール甘酒が人気です

特産振興支援員 食品担当 稲森 龍平



稲森支援員の自家製甘酒

近年の発酵食品ブームも相まって、コロナ禍で、甘酒が消費者の皆様にも、より扱いやすいノンアルコールの栄養価の高い健康食品として認知度を深めています。

このような中、鹿児島県内の食品製造会社様でも、パック詰めやボトル詰めドリンクタイプなど、米と米麹（こうじ）と水を各社それぞれのこだわりの絶妙な仕込み・温度管理等で製造・商品化され、店舗やネット販売、ふるさと納税返礼品でも人気のようです。

また甘酒を材料に取り入れた昔ながらの加治木饅頭やしっとりしたパウンドケーキなど和洋のお菓子類も製造・販売され人気を博しています。

最近、県内企業様から雪のように白いサイコロ状のサクサクして口の中でとろける食感の真空凍結乾燥・フリーズドライ製法の甘酒も、商品化・販売されました。甘酒は夏の季語で、水分、糖分、アミノ酸、ビタミン類が豊富に含まれて「飲む点滴」とも言われます。

これからの暑い季節を、各社パッケージも素敵な色々なタイプの甘酒商品を毎日の食生活に取り入れて、お子様からお年寄りまで、滋養強壮、夏バテ対策としても益々伝統の味を楽しめそうです。

なお、小生も、県内産の美味しいお米と、県内麹屋さんの品質のとても優れた米麹、そして美味しさを引き出す県内産の天然温泉水で、甘酒の米麹糖化最適温度の55～60℃の温度設定に留意しながらノンアルコール甘酒づくりでその良さに魅かれていますひとりです。

日本の国産に認定されている麹菌から作られている健康食品・甘酒が、今後益々、消費者の皆様のお食卓等でも、飲み方、食べ方や調理用途が広がっていくことを期待したいところです。

協会インフォメーション

1. 世界自然遺産登録応援 鹿児島・奄美大島・沖縄フェスティバル初開催！

今回、世界自然遺産登録を見据え、改めて県民の方々に広く周知を行い、登録を盛り上げていくため、アミュプラザ鹿児島(AMU広場)にて「鹿児島・奄美大島・沖縄フェスティバル」を初開催いたします。

会期中は、本県特産品および沖縄県特産品販売や「いおワールドかごしま水族館」と鹿児島県を舞台にした3D映像の上映、ワークショップ等も開催しますので、是非とも会場にお越しください。

【会期】令和3年7月16日(金)～21日(水)6日間

【会場】アミュプラザ鹿児島 AMU広場

2. (株)東武百貨店池袋店「夏の大鹿児島展」初開催！

当協会では、首都圏における本県産品のイメージアップ並びに販路拡大を図るため、「夏の大鹿児島展」を初開催いたします。

世界自然遺産登録が期待される奄美群島の特産品や、「スタミナ」「涼」といった夏だからこそ紹介できる鹿児島の魅力を中心に紹介し、例年2月に実施している「大鹿児島展」と年2回の開催により本県産品の更なる販路拡大を図って参ります。

【会期】令和3年7月29日(木)～8月3日(火)6日間

【会場】(株)東武百貨店池袋店 8階催事場

3. 「かごしま伝統の技」伝承事業 「かごしまの手仕事学校」を開催します！

小学生とその保護者等を対象として、本県の工芸品の製造体験や職人との交流を通じて理解と認識を深めてもらうとともに需要拡大を図るため、マルヤガーデンズにて「かごしまの手仕事学校」を開催いたします。

今回は、国指定の伝統的工芸品である「本場大島紬」「川辺仏壇」「薩摩焼」の製作体験をはじめ、「大漁旗」「薩摩切子」の製作体験も実施いたします。現在、体験者を募集しておりますので、下記URLよりお申込みください。

【会期】令和3年7月30日(金)～8月1日(日)3日間

【会場】マルヤガーデンズ 4階ユナイテッドガーデン

【URL】<https://www.maruyagardens.com/kg2021/>

4. (株)井筒屋小倉店及び(株)岩田屋三越 福岡三越での「鹿児島フェア」初開催！

例年1月に鹿児島展を開催している小倉井筒屋および福岡県天神地区の福岡三越において、本県特産品の宣伝・販売および新規顧客獲得等を目的し、年間を通しての需要拡大や特産品振興並びに観光客の誘致促進を図るために標記フェアを初開催します。

福岡県一円には本県出身者も多く、その方々も含めた福岡県民に対して、このコロナ禍に負けないぐらい鹿児島の魅力や懐かしさ、こだわりを発信して参ります！

＜(株)井筒屋小倉店＞

【会期】令和3年8月4日(水)～8月10日(火)7日間

【会場】(株)井筒屋本店 本館地階食品フロア

＜(株)岩田屋三越 福岡三越＞

【会期】令和3年8月17日(火)～8月23日(月)7日間

【会場】(株)岩田屋三越 福岡三越 地下2階食品中央催事場およびテイスティパティオ

5. 株式会社山形屋「第12回 どんどん鹿児島ふるさと物産展」を開催します！

県内における人・モノ・情報の交流促進並びに県産品振興を図り、県内特産品や観光情報等を総合的に紹介するため標記物産展を開催いたします。

特に今回は、今夏に世界自然遺産登録が期待されている「奄美大島、徳之島」をはじめとした奄美群島の魅力や、旬の人気スイーツ、テイクアウト関連商品等の特集および幅広く紹介し、今だからこそ本県の魅力を県民の方々に再発見していただく機会にしたいと考えております。

【会期】令和3年8月18日(水)～8月23日(月)6日間

【会場】株式会社山形屋 6階大催場他

6. 「2021かごしまの新特産品コンクール」出品商品募集！

多様化する消費者ニーズに対応した売れる商品づくりを促進するため、「2021かごしまの新特産品コンクール」(主催:かごしまの新特産品コンクール実行委員会(構成員:鹿児島県・鹿児島市・当協会))を下記のとおり開催いたします。

今回も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、出品点数は1企業または個人につき、各部門1点のみとし、規模縮小しての開催となりますが、このコロナ禍でも特産品のPR、販路拡大の絶好の機会となりますので、皆さまのご出品をお待ちしております。(当協会HPより応募票のダウンロードが可能です)

1. 審査会

①日時:令和3年10月4日(月) 9:00～15:30

【食品部門】

一次審査(午前の部) 9:00～11:30

(午後の部) 12:00～14:30

二次審査 14:50～15:30(非公開)

【工芸・生活用品部門】

一次審査 10:00～12:30

二次審査 13:00～13:40(非公開)

②会場:鹿児島サンロイヤルホテル2階(高隈の間・太陽の間・開間の間)

2. 応募締切 令和3年8月20日(金)当日消印有効(FAX不可)

3. お問い合わせ先

公益社団法人鹿児島県特産品協会 ブランド支援センター

〒891-0821 鹿児島市名山町9-1 TEL:050-3539-1080 E-mail:k-contest@k-p-a.jp

7. 特産振興支援員をご活用ください

当協会では、企業の新商品開発や既存商品のブラッシュアップなどの様々なお悩みを解決するため、食品担当・工芸品担当の特産振興支援員が常駐しております。

お電話でのご相談はもちろん、出張相談、セミナー講師、コンクール等の審査員としても派遣(無料)を行っておりますのでブランド支援センターへお気軽にお問い合わせください。

また、4月より新メンバーの村瀬 辰範支援員(工芸品担当)が加わりました!!これまではコロナの影響で支援員の活動状況も制限されておりましたが、今後もお電話・メールでもご相談を受付けておりますので、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】(公社)鹿児島県特産品協会 ブランド支援センター TEL:099-239-3981
(食品担当:稲森 龍平、工芸品担当:村瀬 辰範)